

# おもやい



第21号発行：嬉野市教育委員会（R6.2.9）

## あいさつで 笑顔あふれる 大野原

### 第2回学校運営協議会内容報告

大野原小中学校はコミュニティ・スクールの活動を始めて11年目になりました。

今年度第2回目の学校運営協議会が10月4日(水)に開催され、嬉野市教育委員会学校教育課の野口課長、村田会長、桑原校長の挨拶の後、協議が行われました。協議では、それまでの主な学校行事についての説明と学校評価についての説明が行われ、参加者からは児童生徒の家庭での過ごし方や教職員の時間外勤務に関する事などについて質問や意見が出されました。

### 学校評価(最終)について

2月9日(金)の第3回学校運営協議会で学校関係者評価をいただき、それを取りまとめたものを最終版として学校ホームページ等で後日発表する予定です。

## 地域とともにある大野原小中学校

地域の方々にもご協力をいただきながら、体験活動や行事に取り組んできました。

### 大野原校区体育大会（10月22日）

今年度から校区民参加の競技が復活しました。児童生徒とともに体を動かし、笑顔あふれる体育大会になりました。







## 大野原ふるさと文化祭 (11月19日)

毎年、子どもたちのすばらしいステージ発表や展示作品が披露されていますが、特に今年度は「大野原アーカイブ」として、戦後から現在に至るまでの卒業写真が一挙に展示されました。自分や家族・知人の姿を見つけては歓声が上がっていて大盛況でした。さらに、恒例となったプロバイオリニストの岩永ゆり先生(大野原在住)の演奏会も行われました。



## 餅つき会 11月12日

昨年度から復活した餅つき会。地域の方に田植えや脱穀の指導をしていただき収穫したもち米を使って、おいしいお餅ができました。餅つきは保護者の皆さんにご協力いただきました。また、地域の方にも子供たちが配布しました。



## 特産品を使った調理 12月12日

小学5・6年生が、地域の方から指導を受けながらケールやビーツ、西洋野菜などを使って調理実習を行いました。

